

平成30年度 羽村市社会福祉協議会事業報告

I 事業運営概況

1 社協を取り巻く状況

平成30年度は、日本の総人口に占める70歳以上の割合が初めて2割を超え、高齢化率も過去最高を更新しました（平成30年9月総務省発表）。今後もさらに少子高齢化の進行が予測され、加えて核家族化や地域における住民相互のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境はますます厳しくなっています。

国では、こうした少子高齢・人口減少、地域社会の脆弱化等、社会構造が変化していく中で、人々が様々な生活課題を抱えながらも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域住民等が支え合い、地域をともに創っていくことのできる「地域共生社会」を実現するため、「我が事・丸ごと」の地域福祉推進の理念を規定した、改正社会福祉法を平成30年4月に施行しました。

「我が事・丸ごと」の地域づくりでは、住民に身近な圏域で、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりの中心的な機関として、社会福祉協議会がその一つに挙げられています。

このような中、当協議会では、こうした状況や制度の見直しに対応しつつ、引き続き市民の皆様の理解と協力をいただきながら、第四次羽村社協地域福祉活動計画の最終年度として、基本理念である「みんなでつくる 安心して暮らせる 支え合いのまち はむらの実現」に向け、各事業を着実に推進しました。

2 基本目標別の取組概要

(1) 情報が得やすく、相談しやすいしくみづくり

福祉サービスの提供や福祉活動が市民に身近なものとなるよう、市民が必要としている情報を整理し発信するしくみの充実を図りました。また、支援を必要とする市民が身近なところで気軽に相談できるよう、各相談窓口の充実及び関係機関との連携に取り組みました。

(2) 福祉への意識を高め、誰もが活動に参加しやすい環境づくり

福祉への理解促進や地域福祉の担い手づくり、ボランティア・地域福祉活動の促進と支援を行うことにより、地域福祉活動の活性化を図りました。

(3) 支え合いと助け合いの地域づくり

交流機会の充実や福祉ネットワークの推進、見守り体制の推進や支援を行うことにより、地域で暮らす誰もが参加し、市民がお互いに情報や意見を交換できる交流の機会やふれあいの場の拡充を推進しました。また、高齢者や障害者、ひとり親家庭、子育て家庭などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう地域の支え合い活動を推進し、支援を必要とする人が必要な支援を受けられるよう、市民への情報提供や関係機関との連携を図りました。

(4) 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

福祉サービス、住民参加型サービスの提供及び権利擁護事業を行うことにより、援助を必要とする人などが自宅や住み慣れた地域で生活を続けていくことができるよう、ボランティアの参加と協力のもとに見守り、支え合いの輪の拡大に努めました。また、判断能力が不十分な高齢者や障害者などがその人らしく地域で生活できるよう日常生活を支援しました。

(5) 地域の人々とともに歩む社協づくり

関係機関との連携や地域のニーズに即した取り組みを推進するとともに、組織体制と財政基盤の強化に努め、地域福祉に関する情報共有、地域の課題発見やその解決などに取り組みました。また、理事会・評議員会の運営や職員の適正配置と人材育成、会員加入・寄付の促進などによる効率的な組織運営や自主財源の確保に努めました。

II 重点事業の取組み状況

1 第五次羽村社協地域福祉活動計画の策定

平成30年度で計画期間が終了する「第四次羽村社協地域福祉活動計画」の達成状況等を総括・検証し、平成31年度を事業開始年度とする「第五次羽村社協地域福祉活動計画」を策定しました。

2 福祉体験学習活動、地域へ出向いての活動の支援

地域福祉への理解や担い手づくりを推進するため、市民、団体、学校などが開催する車椅子・アイマスク・高齢者疑似体験等の地域福祉講座・福祉体験学習等を、ボランティア団体の協力を得て支援しました。また、職員が地域へ出向いて講座や座談会などを開催していくため、町内会・自治会、小地域ネットワークなどの団体と連携し、地域の課題等について情報交換を行う活動を充実させました。

3 あんしん・見守りモデル事業（仮称）の実施

支援を必要としているひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭などの見守りや安否確認を行う活動を推進するため、モデル事業を実施し、支え合いと助け合いの地域づくりの推進を図れるよう調整・準備等を行いました。

4 地域における社会福祉法人の連携による公益的な取り組みの実施

社会福祉法人の地域における公益的な取り組みと、こうした取り組みを支援する役割が社会福祉協議会に求められています。分野を越えて市内全社会福祉法人で構成する「羽村市社会福祉法人連絡会」の活動を中心として、取り組みを進めました。

Ⅲ 組織運営に関する事項

1 理事会・評議員会・三役会・評議員選任・解任委員会の開催

事業計画・予算、事業報告・決算等の重要案件について定期的に審議していただきました。

(1) 理事会（6回）／評議員会（4回）の開催状況

会 議	議事等	件 名	審議結果
平成30年 第2回 理事会	認定第1号	平成29年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	認 定
	認定第2号	平成29年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	認 定
(平成30年 6月7日)	議案第13号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について	原案決定
(理事11名) (監事2名)	報告第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	
	報告第4号	専決処分の承認を求めることについて（社会福祉法人羽村市社会福祉協議会基金運用に係る定期預金の選定及び預入について）	
	諸 報 告	1 第五次羽村市地域福祉活動計画について	
		2 平成30年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
		3 平成30年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会(案)について	
		4 第21回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
	そ の 他	1 平成30年度羽村市高齢者レクリエーションのつどいについて（平成30年6月13日(水)・市事業の協賛）	
		2 平成30年度羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどいについて（平成30年6月24日(日)・市共催事業）	
		3 平成30年度羽村市ボランティア連絡協議会主催「福祉文化祭」について（平成30年6月9日(土)～10日(日)・社協後援）	
		4 平成30年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催について（平成30年6月22日(金)午後5時30分から）	

	そ の 他	5 平成30年度東京都共同募金会羽村地区協力会総会の開催について（平成30年6月22日（金）午後6時30分から） 6 平成30年度西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会について（平成30年6月27日（金）午後） 7 第43回はむら夏まつり（人波おどり）への参加について（平成30年6月28日（土））		
平成30年 第2回 評議員会 (平成30年 6月22日) (評議員28名)	認定第1号	平成29年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	承認	
	認定第2号	平成29年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	承認	
	議案第10号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	原案決定	
	諸 報 告	1	第五次羽村市地域福祉活動計画について	
		2	平成30年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
3		平成30年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会について		
4		第21回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について		
平成30年 第3回 理事会 (平成30年 8月23日) (理事10名) (監事1名)	議案第14号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について	原案決定	
	協議第1号	平成30年度社協団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	了承	
	協議第2号	平成30年度歳末たすけあい運動募金の実施について	了承	
	報告第5号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任について		
	報告第6号	平成30年度第1回内部会計監査の結果について		
	報告第7号	会長及び常務理事の職務執行状況について（平成30年4月～8月直近）		
	諸 報 告	1	主な事業の実施状況について（平成30年4月～8月直近）	
2		主な寄付の状況について（平成30年4月～8月直近）		
3		平成30年度敬老の日褒賞事業の実施について		
4		平成30年度赤い羽根共同募金の実施について		
5		第33回ふれあい福祉まつりの開催について		
6		平成30年度羽村市社協福祉大会の実施について		

	そ の 他	1 防災訓練の実施について 2 第49回羽村市産業祭への参加について	
平成30年 第3回 評議員会 (平成30年 8月31日) (評議員23名)	報告第2号	平成30年度第1回内部会計監査の結果について	
	諸 報 告	1 主な事業の実施状況について（平成30年4月～8月直近）	
		2 主な寄付の状況について（平成30年4月～8月直近）	
		3 平成30年度敬老の日褒賞事業の実施について	
		4 第33回ふれあい福祉まつりの開催について	
		5 平成30年度羽村市社協福祉大会の実施について	
		6 平成30年度社協団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	
7 平成30年度歳末たすけあい運動募金の実施について			
そ の 他	1 第49回羽村市産業祭への参加について		
平成30年 第4回 理事会 (平成30年 12月13日) (理事13名) (監事2名)	議案第15号	平成30年度地域福祉活動推進事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	同意
	議案第16号	平成30年度障害福祉サービス事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	同意
	議案第17号	平成30年度地域生活支援事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	同意
	報告第8号	平成30年度中間監査の結果について	
	報告第9号	会長及び常務理事の職務執行状況について	
	諸報告1	平成31年度事業運営方針及び予算編成方針について	
	諸報告2	平成31年度理事会・評議員会等日程（案）について	
	諸報告3	第五次羽村市地域福祉活動計画策定委員会の経過について	
	諸報告4	主な事業の実施状況について	
	諸報告5	平成30年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告6	第33回ふれあい福祉まつりの開催結果について	

	諸報告 7	平成30年度社協団体委員の加入増強月間活動の実施結果について	
	諸報告 8	第49回羽村市産業祭への参加結果について	
	諸報告 9	平成30年度羽村市社協福祉大会の開催結果について	
	諸報告 10	平成30年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
平成30年 第4回 評議員会 (平成30年 12月21日) (評議員23名)	議案第11号	平成30年度地域福祉活動推進事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第12号	平成30年度障害福祉サービス事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第13号	平成30年度地域生活支援事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	原案決定
	報告第3号	平成30年度中間監査の結果について	
	諸報告 1	平成31年度理事会・評議員会等日程(案)について	
	諸報告 2	主な事業の実施状況について	
	諸報告 3	平成30年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告 4	第33回ふれあい福祉まつりの開催結果について	
	諸報告 5	平成30年度社会福祉協議会会員会費集計について	
	諸報告 6	第49回羽村市産業祭への参加結果について	
	諸報告 7	平成30年度羽村市社協福祉大会の開催結果について	
諸報告 8	平成30年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について		
平成31年 第1回 理事会 (平成31年 1月17日) (理事10名) (監事2名)	報告第1号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任について	
	報告第2号	第五次羽村市地域福祉活動計画(答申案)について	

平成31年 第2回 理事会 (平成31年 2月14日) (理事13名) (監事2名)	議案第1号	第五次羽村市地域福祉活動計画の策定 について	原案決定
	報告第3号	専決処分の承認を求めることについて（社会福祉法人羽村市社会福祉協議会基金運用に係る定期預金の選定及び預入について）	
	報告第4号	平成30年度羽村市指導検査の受検結果について	
	報告第5号	平成30年度第2回内部会計監査の結果について	
平成31年 第3回 理事会 (平成31年 3月14日) (理事12名) (監事2名)	議案第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	同意
	議案第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について	同意
	議案第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定訪問介護事業及び羽村市介護予防・日常生活支援総合事業運営規程の一部を改正する規程について	同意
	議案第5号	羽村市社会福祉協議会居宅介護事業等運営規程の一部を改正する規程について	同意
	議案第6号	羽村市福祉センターで行う障害福祉事業の契約について	原案決定
	議案第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事務局長の任命について	原案承認
	議案第8号	平成30年度地域福祉活動推進事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第9号	平成30年度介護保険事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第10号	平成30年度障害福祉サービス事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第11号	平成30年度地域生活支援事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	同意
	議案第12号	平成31年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	同意
	議案第13号	平成31年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	同意

平成31年 第3回 理事会	報告第6号	会長及び常務理事の職務執行状況について	
	諸報告1	第五次羽村市地域福祉活動計画について	
	諸報告2	平成30年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告3	平成30年度歳末たすけあい運動募金の結果について	
	諸報告4	主な事業の実施状況について	
	諸報告5	主な寄付の状況について	
	諸報告6	後援及び協賛の承認状況について	
	諸報告7	平成30年度はむらふれあい福祉バザーの実施結果について	
	諸報告8	第22回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について	
	諸報告9	平成31年度職員採用選考結果について	
	その他1	平成31年（2019年）度理事会・評議員会等日程について	
平成31年 第1回 評議員会 (平成31年 3月22日) (評議員25名)	議案第1号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	原案決定
	議案第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定訪問介護事業及び羽村市介護予防・日常生活支援総合事業運営規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第4号	羽村市社会福祉協議会居宅介護事業等運営規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第5号	平成30年度地域福祉活動推進事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第6号	平成30年度介護保険事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定

平成31年 第1回 評議員会	議案第7号	平成30年度障害福祉サービス事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第8号	平成30年度地域生活支援事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案決定
	議案第9号	平成31年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	原案決定
	議案第10号	平成31年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	原案決定
	報告第1号	第五次羽村市地域福祉活動計画の策定について	
	報告第2号	平成30年度羽村市指導検査の受検結果について	
	報告第3号	平成30年度第2回内部会計監査の結果について	
	諸報告1	平成30年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告2	平成30年度歳末たすけあい運動募金の結果について	
	諸報告3	主な事業の実施状況について	
	諸報告4	主な寄付の状況について	
	諸報告5	後援及び協賛の承認状況について	
	諸報告6	平成30年度はむらふれあい福祉バザーの実施結果について	
	諸報告7	第22回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について	
	その他1	平成31年（2019年）度理事会・評議員会等日程について	

(2) 三役会の開催状況（4回）

開催日	協議内容
平成30年5月31日	第2回理事会及び第2回評議員会付議案件について
平成30年8月13日	第3回理事会及び第3回評議員会付議案件について
平成30年12月6日	第4回理事会及び第4回評議員会付議案件について
平成31年3月7日	第3回理事会及び第1回評議員会付議案件について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催状況（2回）

開催日	協議内容
平成30年6月11日	評議員候補者の選任について
平成30年9月4日	評議員候補者の選任について

2 監査の実施

各法令等に基づき、法人の運営及び会計処理について、監査等を受けました。

実施日	区 分	監査者	監査内容
平成30年 5月24日	平成29年度 決算監査	監 事	社会福祉法第45条の18及び定款22条に基づく監査 (平成29年度事業報告、平成29年度決算、財産状況、理事の業務執行状況等について監査)
平成30年 7月18日	平成30年度 第1回内部会計 監査	監査担当 理事	経理規程第65条に基づく監査 (平成30年4月1日から平成30年6月30日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)
平成30年 10月29日	平成30年度 中間監査	監 事	社会福祉法第45条の18及び定款22条に基づく監査 (平成30年4月1日から平成30年9月30日までの理事の業務執行状況及び平成30年度上半期事業報告、拠点区分の資金収支予算の執行状況、財産状況等について監査)
平成30年 11月20日	平成30年度 生活福祉資金貸 付事業業務指導 検査	東京都社 会福祉協 議会 東京都	生活福祉資金運営要綱第10に基づく指導検査(平成29年度及び平成30年度の生活福祉資金貸付事業実施状況等について監査)
平成31年 1月22日	平成30年度 羽村市指導検査	羽村市	社会福祉法第56条に基づく検査 (法令、法令に基づいてする行政庁の処分及び定款の遵守状況、業務、会計及び財産の状況、組織運営、事業、会計・資産、届出・許認可等についての検査)
平成31年 1月24日	平成30年度 第2回内部会計 監査	監査担当 理事	経理規程第65条に基づく監査 (平成30年10月1日から平成30年12月31日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)

3 理事・監事・評議員等を対象とした研修会の実施と参加

(1) 理事・監事・評議員等研修会

理事、監事、評議員等による視察研修の機会として、福祉作業所スマイル工房見学及び事業説明による研修会を実施しました。

- ① 実施日 平成30年7月5日（木）

- ② 会 場 福祉作業所スマイル工房
- ③ 内 容 平成30年10月開設の福祉作業所スマイル工房見学及び事業説明
- ④ 参加者 34人（職員含む） ※前年度43人

(2) 西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会

- ① 実施日 平成30年7月27日（金）
- ② 会 場 福生市福祉センター（福生市社会福祉協議会）
- ③ 内 容 講演会
ア 演 題：「今知っておきたい、地域医療と介護」
イ 講 師：高岡洋介氏（大久野病院訪問介護ステーション理学療法士）
- ④ 参加者 10人（会長、副会長（1人）、常務理事、理事（5人）、事務局長、総務課長）

(3) 西多摩ブロック地社協連絡協議会会長・事務局長宿泊研修会

- ① 実施日 平成30年11月27日（火）～28日（水）
- ② 内 容 講演会
ア 演 題：「被災地支援の状況から見る社協の役割」
イ 講 師：熊谷紀良氏（東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター 統括主任）
- ③ 参加者 1人（事務局長）

(4) 区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会

社会福祉法の改正を地域福祉推進の契機と捉え、社会福祉法人の連携・協働による地域公益活動を進めるなかで、社会福祉協議会がどのような役割を果たすべきかについて協議するための研究協議会に参加しました。

- ① 実施日 平成30年9月21日（金）
- ② 会 場 中野サンプラザ
- ③ 内 容 <基調講演>
ア 演 題：「社協の地域福祉コーディネーターが地域共生社会づくりに果たす意義と働き」
イ 講 師：牧里敏明氏（関西学院大学名誉教授、関東学院大学客員教授）
<シンポジウム（実践報告等）>
ア テーマ：「都内社協における地域福祉コーディネーターの実践と醍醐味」
イ 報告者：渡部敏明氏（文京区社会福祉協議会 事務局長）
近藤秋穂氏（文京区社会福祉協議会 地域福祉推進係長）
大久保摂氏（調布市社会福祉協議会 事務局長）
前田雄太氏（調布市社会福祉協議会 地域支援担当係長）
- ④ 参加者 4人（副会長（2人）、常務理事、事務局長）

4 組織運営に係る規程等の整備

項目	区分	決定日 (施行日)	概要
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業運営規程の一部改正	規程	平成30年6月19日 (平成30年7月1日)	介護報酬改定に伴い、料金表を加えること等による一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定訪問介護事業及び羽村市介護予防・日常生活支援総合事業運営規程の一部改正	規程	平成31年3月22日 (平成31年4月1日)	運営体制の変更、介護保険法改正に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会指定居宅介護事業運営規程の一部改正	規程	平成31年3月22日 (平成31年4月1日)	運営体制の変更に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会福祉有償運送事業実施要綱の一部改正	要綱	平成31年3月14日 (平成31年4月1日)	運行協力員の資格要件見直しに伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正	規則	平成31年3月22日 (平成31年4月1日)	給与改定、労働基準法改正等に伴う一部改正
羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部改正	規程	平成31年3月22日 (平成31年4月1日)	労働基準法改正に伴う一部改正

IV 第四次羽村社協地域福祉活動計画に基づく推進事業

基本目標 1 情報が得やすく、相談しやすいしくみづくり

1 情報提供の充実

(1) 情報紙の発行

社会福祉協議会の取り組みが分かりやすく伝わり、地域福祉に対する理解が広がるよう、親しみやすい社協だより(併載:小地域ネットワークだより)の充実に努めました。また、市内全戸配布するほか、市内主要公共施設(15施設)に社協だよりを設置して広く市民への情報提供を図りました。

① 社協だよりの発行

号	発行日	ページ数	発行部数	備考
第159号	平成30年7月1日	10ページ	27,100部	市内全戸配布
第160号	平成30年10月1日	10ページ	26,370部	市内全戸配布
第161号	平成31年1月1日	10ページ	26,370部	市内全戸配布
第162号	平成31年4月1日	10ページ	26,370部	市内全戸配布

② 小地域ネットワーク活動だよりの発行(社協だより各号に併載)

社協だより	号	ページ数	掲載内容・団体等
第159号	第59号	2ページ	・田ノ上第三町内会福祉ネット部 ・小作台西福祉委員会
第160号	第60号	2ページ	・東第二町内会 ・富士見平第一福祉委員会
第161号	第61号	2ページ	・緑ヶ丘西町内会 ・田ノ上一福祉委員会
第162号	第62号	2ページ	・奈賀一町内会ふれあい福祉委員会 ・双葉富士見町内会ふれあい福祉部

※「基本目標 3 2福祉ネットワークの推進」に再掲。

③ 福祉ボランティア関連情報の発信

社協だよりに福祉ボランティアのページを設け、福祉ボランティア関連情報を発信しました。

号	掲載内容等
第159号	2018夏!体験ボランティア事業参加者募集、福祉有償運送事業(ふれあいキャリー)運行協力員募集、羽村市おもちゃ病院ねじまわし「わくわく楽しい図画工作塾」受講者募集
第160号	平成30年7月豪雨災害被災者支援のための街頭募金活動報告、夏まつり&夏!体験ボランティアの報告、日本語支援ボランティア入門講座参加者募集
第162号	平成31(2019)年度ボランティア・行事保険加入案内、ボランティア連絡協議会「福祉文化祭」

(2) 社協ガイドブック等の発行

平成30年度の社会福祉協議会の年間事業をまとめた「羽村市社会福祉協議会2018ガイドブック」を発行し、地域福祉活動などの理解の促進、事業のPRに

努めました。また、各事業やイベントなどのチラシやパンフレットを作成して社会福祉協議会の事業の周知を行いました。

<社協ガイドブック発行部数>

年度	発行部数
本年度	200部
前年度	200部

<主な事業のチラシ等>

- ・第21回チャリティーゴルフ大会開催案内・社協会員募集
- ・2018夏！体験ボランティア参加者募集案内・活動メニュー紹介
- ・羽村市ファミリー・サポート・センター事業研修会開催案内 ほか

(3) ホームページの運営

インターネットの即時性を活かしたきめの細かい事業紹介や関係団体の講座・助成制度紹介、当協議会の決算状況、定款の掲載、関連接続先ホームページへの移動などの情報提供の充実に努めました。

更新件数		アクセス件数	
本年度	前年度	本年度	前年度
17回	18回	8,339件	6,437件

(4) 情報コーナーの運営

羽村市福祉センター1階ロビーの「情報コーナー」に、社会福祉協議会の活動や地域福祉に関する冊子、パンフレットなどの資料を置き、市民等への情報提供に努めました。

(5) 地域への情報発信

はむら夏まつりや羽村市産業祭等に参加し、社会福祉協議会の活動やボランティア活動、会員加入について積極的な情報発信に努めました。

① 第43回はむら夏まつりへの参加

ボランティアや福祉関係団体との交流を図り親睦を深めるとともに、地域に根ざした社会参加の一環として人波おどりに参加し、併せて社協のPRを実施する予定でしたが悪天候のため中止となった。

ア 実施日 平成30年7月28日（土）

② 第49回羽村市産業祭への参加

ア 実施日 平成30年11月3日（土）・4日（日）

イ 会場 富士見公園

ウ 内容 (ア) パネル展示（社協活動紹介、施設活動紹介）

(イ) 社協会員の加入促進

(ウ) ふれあい募金の実施

(エ) ボランティア活動体験

(オ) 社協PR活動 ほか

(6) 声の広報活動の支援

視覚障害のある方に社協だより等の掲載内容を音声で届けるボランティア活動（声のボランティア桑の実・朗読の会ゆうゆう）を市の広報係とともに支援しました。

(7) 小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）の発行

地域での交流や支え合い活動を支援するため、「小地域ネットワーク活動ガイドブック（仮称）」の新規発行を目指し、準備を進めました。

2 相談支援の充実

(1) ふれあい相談事業の運営（市補助事業）

経験を積んだ専門の相談員によるふれあい相談を実施し、毎日の生活の中から生まれる悩みの問題解決に向けて支援に努めました。

- ① 対象者 市内在住・在勤の市民等
- ② 日時 祝日・年末年始を除く毎週木・金曜日 午前10時～午後4時
- ③ 相談員 2人（各日1人）
- ④ 内容 隣近所のトラブル、相続・遺言、結婚・離婚問題、金銭問題、育児、子どもの悩みなど） ※相談料無料

年度	実施日数	延相談件数
本年度	97日	311件
前年度	96日	313件

(2) 地域活動支援センターI型事業あおばによる相談支援（市受託事業）

障害者が地域において自立した生活を営むことができるよう、情報提供やその家族への支援を行いました。また、障害者のためのパソコン講習会を開催するなど、障害者の地域生活の充実や社会参加を支援しました。

<相談支援業務>

① 相談者数（実人員）

障害別区分	本年度	前年度
身体障害	32人	29人
重症心身障害	0人	0人
知的障害	48人	44人
精神障害	7人	9人
発達障害	1人	0人
高次脳機能障害	0人	0人
その他	0人	0人
相談者 計	88人	82人

② 相談内容

支援区分	本年度	前年度
福祉サービスの利用に関する支援	1,005件	836件
障害や病状の理解に関する支援	1件	0件
健康・医療に関する支援	56件	85件
不安の解消・情緒安定に関する支援	128件	185件
保育・教育に関する支援	0件	0件
家族関係・人間関係に関する支援	21件	34件
家計・経済に関する支援	1件	3件

生活技術に関する支援	41件	48件
就労に関する支援	1件	1件
社会参加・余暇活動に関する支援	3件	4件
権利擁護に関する支援	33件	21件
その他	8件	0件
支援件数 計	1,298件	1,217件

<講習会事業>

- ① 内 容 パソコン講習会
- ② 対 象 市内在住の障害者

年度	回数	受講人数	延人数	実施日
本年度	12回	11人	76人	原則毎月第4土曜日
前年度	12回	8人	66人	原則毎月第4土曜日

(3) ピアカウンセラーによる相談支援（市受託事業）

障害者やその理解者（ピアカウンセラー）による障害者への情報提供や悩み事への相談支援を行いました。

- ① 身体障害者 毎月第3又は第4土曜日
- ② 精神障害者 毎月第4火曜日

年度	身体障害		精神障害	
	実施日数	延相談件数	実施日数	延相談件数
本年度	12日	0件	12日	10件
前年度	12日	1件	12日	19件

(4) 障害者支援のための講演会の開催

地域の障害者支援に携わる事業者や関係者を対象に、支援の中で直面する問題について講演会を開催しました。講演会を通じて、課題や情報を共有することで、地域での支援や連携の強化を図りました。

- ① 開催日 平成31年2月13日（水）
- ② 場 所 羽村市福祉センター
- ③ 内 容 演題：「知的障害者の高齢化と地域支援について」
講師：藤間秀之氏（秋川流域生活支援ネットワーク理事長）
- ④ 参加者 45人

(5) 福祉サービス総合支援事業による相談支援（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスを安心して選択し利用できるよう、総合的な相談支援の充実に努めました。

※詳細は「基本目標4 3権利擁護事業の推進」に記載のとおり。

基本目標2 福祉への意識を高め、誰もが活動に参加しやすい環境づくり

1 福祉への理解促進と担い手の育成

(1) 地域福祉推進のための講演会・講座等の開催

小地域ネットワーク活動団体とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に講演会・講座などを開催し、地域福祉の推進に努めました。

① 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。

ア 開催日 平成30年11月17日（土）

イ 会場 生涯学習センターゆとろぎ

ウ 内容 演題：「地域とつながる ～地域における高齢者とコミュニティ～」

講師：桑原静氏（シゴトラボ合同会社代表）

※「基本目標 3 2 福祉ネットワークの推進」及び「基本目標 5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲。

② 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催

ア 開催日 平成30年 5 月 29 日（火）

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 対象者 小地域ネットワーク活動団体関係者

エ 内容 司法書士業務の紹介と各地の勉強会の活動報告

オ 講師 吉田智氏（東京司法書士会三多摩支会）

我孫子謙三氏（東京司法書士会三多摩支会）

※「基本目標 3 2 福祉ネットワークの推進」に再掲。

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の開催

ボランティア団体などと連携し、ボランティアや地域福祉活動への理解を深め、その活動を始めるきっかけとなる入門講座や福祉活動の活性化・人材育成につながる講演会、講座などを実施しました。

	講習会名		実施日	回数	受講者数	協力団体
1	手話講習会	初級	6/7 ～11/29	全25回	11人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル
		中級	6/6 ～11/28	全25回	11人	羽村市ろう者福祉協会 羽村手話サークル夜の会
2	傾聴ボランティア		9/13 ～10/11	全5回	17人	羽村市傾聴ボランティア 糸でんわ

(3) 地域へ出向いての活動

地域住民、団体、学校などが行う車いす、アイマスク、高齢者疑似体験などの講座開催をボランティア団体の協力を得て支援しました。また、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体などへ職員が出向いた座談会などを開催するための検討を行い、地域課題についての情報交換や地域福祉活動の支援などの充実に努めました。

※「Ⅱ重点事業 3 地域へ出向いての活動の充実」に再掲。

(4) ボランティア体験事業の実施

ボランティアに対する関心と理解を深め、市民活動やボランティア活動につながるため、市内の福祉施設等の協力を得て、ボランティア活動が体験できる

「夏！体験ボランティア事業」を実施しました。

① 2018夏！体験ボランティア参加者説明会

※同内容の説明会を2回開催

ア 開催日 平成30年7月18日（水）・21日（土）

イ 内容 概要・注意事項説明、ボランティア入門講座 ほか

ウ 参加者 延べ56人

② 実施状況（期間：平成30年7月23日（月）～9月21日（金））

年度	協力 施設等	プログ ラム数	参加者数	中学生 以下	高校生・ 大学生等	社会人等
本年度	37件	41件	80人	46人	29人	5人
前年度	34件	38件	71人	43人	27人	1人

(5) 障害者施設ボランティア受け入れ事業の実施

市から受託している障害福祉サービス事業等の運営において、創作活動事業の講師や外出事業の介助等にボランティアの方々の協力をいただくとともに、障害者への理解や支援への気運の醸成に努めました。

事業名	内容	本年度		前年度	
		回数	備考	回数	備考
いちよう	作業補助	5回	個人(4人)	5回	個人(2人)
	行事協力	6回	個人(4人) 団体(1団体)	2回	個人(4人)
さくら	外出介助	6回	団体(1団体)	6回	団体(1団体)
	日中活動補助	3回	個人(3人)	0回	個人(0人)
	行事協力	2回	個人(1人) 団体(1団体)	2回	個人(7人)
あおば	創作活動（書道講師）	24回	個人(1人)	24回	個人(1人)

(6) 実習生受け入れ事業の実施

社会福祉士などの資格取得や福祉職場での就業を希望する実習生を受け入れ、将来の福祉を担う人材の養成を支援しました。

2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援

(1) 福祉ボランティア団体への支援

福祉ボランティア登録団体に対し、活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、登録ボランティア団体活動に係る保険加入、登録団体情報の社協だより掲載など様々な面から支援しました。また、市民が安心してボランティア活動ができるよう、東京都社会福祉協議会が行っているボランティア保険・行事保険の加入受付を行いました。

① 登録ボランティア団体の登録状況

本年度登録団体数	前年度末登録団体数
48団体	49団体

② 登録ボランティア団体活動費の一部助成

年度	申請団体数	交付団体数	助成金総額
本年度	21団体	21団体	220,000円
前年度	21団体	20団体	215,000円

③ ボランティア・行事保険加入手続き状況

区分	本年度件数	前年度件数
ボランティア保険	484件	313件
行事保険	2,374件	2,803件

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動団体の情報提供

一層の地域福祉活動活性化のため、新たにホームページによるボランティア情報の提供方法について検討しました。また、福祉ボランティアや地域福祉活動団体と福祉施設などの受入れ側とのコーディネートを行いました。

① 福祉ボランティア相談・支援状況

内訳	本年度件数	前年度件数
相談及び情報提供	20件	10件
ボランティアの要請	21件	24件

② 福祉ボランティアコーディネート状況

区分	項目	本年度	前年度	依頼内容
在宅高齢者・ 障害者協力	要請件数	1件	0件	個人宅で傾聴ボランティア活動
	派遣件数	1件	0件	
	延派遣日数	1日	0日	
	延派遣人数	1人	0人	
障害者団体 協力	要請件数	1件	0件	放課後等デイサービスで 福祉体験教室実施
	派遣件数	1件	0件	
	延派遣日数	1日	0日	
	延派遣人数	5人	0人	
福祉施設事業 協力	要請件数	0件	3件	本年度実績なし
	派遣件数	0件	2件	
	延派遣日数	0日	2日	
	延派遣人数	0人	14人	
社協事業協力	要請件数	9件	8件	チャリティーゴルフ大会、 ふれあい福祉まつりなど 社協事業等及びボラン ティア講習会への協力
	派遣件数	8件	8件	
	延派遣日数	65日	63日	
	延派遣人数	1,665人	1,645人	
その他	要請件数	10件	13件	小学校総合学習、児童館主 催行事等へのボランティア 派遣
	派遣件数	10件	10件	
	延派遣日数	10日	15日	
	延派遣人数	58人	87人	

(3) 当事者団体の自主（セルフヘルプ）活動等の支援

① 障害者やその家族でつくる登録福祉当事者団体に対し、自主活動費の一部

助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、団体情報の社協だより掲載などによる支援の充実を図りました。

年度	登録団体数	助成金交付団体数	助成金額
本年度	15団体	12団体	225,891円
前年度	16団体	12団体	243,459円

- ② 羽村市ひとり親寡婦福祉協議会の活動費の一部を助成し、団体の運営が円滑に行われるよう支援しました。

年度	助成額
本年度	40,000円
前年度	40,000円

(4) その他の地域福祉活動の支援（児童・生徒に対する非行防止活動支援）

羽村市立小・中学校PTA連合会が行っている児童・生徒非行防止活動（夏休みパトロール事業）の活動費の一部を助成し、地域に必要な福祉活動を支援しました。

- ① 対象校 小学校：7校・中学校：3校 計10校
 ② 助成額 1校あたり5,000円×10校 ※前年度と同額

(5) 後援・協賛による地域福祉活動の支援

市内及び周辺地域で開催される地域福祉を目的とした事業の後援などにより地域福祉活動を支援しました。また、第37回羽村市高齢者レクリエーションのつどい（市主催事業）を協賛しました。

年度	後援承認	協賛承認	合計
本年度	11件	1件	12件
前年度	14件	1件	15件

<第37回羽村市高齢者レクリエーションのつどい>

- ・実施日 平成30年6月13日（水）
- ・会場 羽村市スポーツセンター
- ・参加者 532人（含むボランティア、職員）

基本目標3 支え合いと助け合いの地域づくり

1 交流機会の拡充

(1) サロン活動の支援

地域の中で仲間づくりや世代を越えた交流を日常的に行い、人と人を結ぶ「ふれあいサロン」の活動場所の提供、使用済切手・テレホンカード収集の支援、資料の提供等を行いました。

(2) 障害者スポーツ・レクリエーションのつどいの開催（市共催事業）

障害者とその家族の心のリフレッシュを図るとともに、ボランティアや関係者との交流、障害福祉に対する理解促進を図るため、市との共催により障害者スポーツ・レクリエーションのつどいを開催しました。

- ① 事業名 第38回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどい

- ② 開催日 平成30年6月24日(日)
- ③ 会場 羽村市スポーツセンター
- ④ 参加者 742人(ボランティア、職員を含む)

2 福祉ネットワークの推進

(1) 小地域ネットワーク活動の推進(市補助事業)

地域の中で孤立することなく、安心して暮らしていけるよう、各町内会・自治会の区域を単位として住民が交流し、見守りや声かけによって支え合う小地域ネットワーク活動を支援しました。また、小地域ネットワーク活動団体連絡協議会を開催し、団体間の交流、情報交換、研修会の開催などに努めました。

① 小地域ネットワーク活動団体への支援(市補助事業)

- ア 運営費の助成 1団体あたり12万円×37団体 ※2団体休止中
- イ 情報の提供その他

② 備品・機材等の貸出し

地域福祉活動に必要な備品などを貸出し、地域活動の活性化を図りました。

③ 地域福祉活動団体への印刷機の提供支援

羽村市福祉センターロビーに設置した高速カラー印刷機を地域福祉活動団体に提供し、地域福祉活動に必要な広報媒体の印刷などを支援しました。

年度	延利用団体数 (延利用回数)	利用印刷枚数 (片面換算)	利用料収入額
本年度	424団体(1,006回)	292,545枚	408,117円
前年度	416団体(941回)	282,588枚	392,275円

④ 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催

- ア 開催日 平成30年5月29日(火)
- イ 会場 羽村市福祉センター
- ウ 対象者 小地域ネットワーク活動団体関係者
- エ 内容 司法書士業務の紹介と各地の勉強会の活動報告
- オ 講師 吉田智氏(東京司法書士会三多摩支会)
我孫子謙三氏(東京司法書士会三多摩支会)

⑤ 小地域ネットワーク活動だよりの発行

小地域ネットワーク活動団体の活動内容の紹介等を社協だより各号に併載しました。

※「基本目標1 1 情報提供充実」に再掲。

⑥ 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催し、地域福祉の推進に努めました。

※「基本目標5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲。

- ア 開催日 平成30年11月17日(土)
- イ 会場 生涯学習センターゆとろぎ
- ウ 内容 演題:「地域とつながる ～地域における高齢者とコミュニ

ティ～」

講師：桑原静氏（シゴトラボ合同会社代表）

(2) 民生委員活動等との連携

地域のふれあいや見守り機能の充実を図るため、民生委員・児童委員や友愛訪問員が小地域ネットワーク活動団体と連携できるように市へ働きかけました。

3 見守り体制の推進と災害時の支援

(1) あんしん・見守りモデル事業（仮称）の実施に向けた協議

地域のひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭など、地域の支援を必要としている人への見守りや安否確認を行う小地域ネットワーク活動を一層推進するため、モデル事業の実施に向け検討等を進めました。

(2) 避難行動要援護者への支援

社会福祉協議会の全国ネットワークを通じて、各地で発生する災害時の情報などの収集・支援を行いました。また、東京都社会福祉協議会と締結した災害時相互支援協定、羽村市と締結した災害時協力協定、羽村市ボランティア連絡協議会と締結したボランティア派遣に係る覚書及び羽村市防災計画に基づき、関係機関と連携して災害発生時への取り組みを進めました。

① 羽村市と締結した災害に関する支援協定に基づいて、ボランティア連絡協議会、東京都社会福祉協議会と連携し、市の災害ボランティアセンターの運営に協力しました。

② 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援などのマニュアルづくりに協力しました。

③ 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援を想定し、社協独自の訓練を行いました。

④ 羽村市福祉センター消防計画に基づく訓練の実施

ア 部分訓練（6月期：障害者支援課4事業合同避難訓練）の実施

（ア）実施日 平成30年6月28日（木）

（イ）場 所 羽村市福祉センター

（ウ）参加者 70人（障害者支援課利用者、職員）

イ 総合防災合訓練（9月期）の実施

羽村市総合防災訓練と同様の想定により、羽村市福祉センター消防計画に基づく羽村市社協防災訓練を実施しました。

<係長以上図上訓練>

（ア）実施日 平成30年8月30日（木）

（イ）場 所 羽村市福祉センター役員室

（ウ）参加者 事務局長（防火総括管理者）、総務課長（防火管理者）、障害者支援課長、総務係長、地域福祉係主査、相談支援係長

<羽村社協防災訓練>※休日昼間

（ア）実施日 平成30年9月2日（日）

（イ）場 所 羽村市福祉センター

（ウ）参加者 37人（職員16人、臨時職員5人、市職員4人、一般市民（障

害者等) 12人)

- (エ) テーマ 福祉避難所の開設・運営
- ウ 部分訓練 (11月期: 障害者支援課 4 事業合同避難訓練) の実施
- (ア) 実施日 平成30年11月29日 (木)
- (イ) 場 所 羽村市福祉センター
- (ウ) 参加者 75人 (障害者支援課利用者45人、職員29人、実習生1人)

基本目標 4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

1 福祉サービスの提供

(1) 福祉機器貸出し事業の運営

在宅で生活する要介護高齢者、障害者などの社会福祉協議会会員に対し、一時的に必要な福祉機器 (車いす、介護用ベッド) を貸出しました。

年度	車いす	介護用ベッド
本年度	85件	1件
前年度	70件	1件

(2) 居宅介護支援事業の運営

東京都の指定業者として、介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施し、契約などに基づいてサービスを提供しました。介護支援専門員 (ケアマネジャー) が要介護者等の環境・心身の状態等を把握したうえで、本人の人権、尊厳を尊重し、本人の選択を基本とした介護計画 (ケアプラン) を作成しました。また、その他の介護に関する専門的な相談、サービス提供事業者と行政との調整などを行いました。

項目	本年度	前年度
居宅サービス計画書作成	426件	338件
介護認定調査受託	46件	24件

(3) 訪問介護事業等の運営

東京都の指定業者として、介護保険に基づく身体介護や生活援助などの訪問介護サービス事業を運営しました。また、障害福祉サービス事業として、ホームヘルパーなどを派遣し、障害者等への居宅介護サービスや同行援護、移動支援のサービスを提供しました。

① 訪問介護事業等

要介護状態であっても、可能な限り自立した生活を送れるよう、訪問介護 (ホームヘルプ) を希望される方に訪問介護員 (ヘルパー) を派遣し、身体介護 (食事・排泄・衣服の着脱・入浴 (身体の清拭・洗髪など)、通院などの介助ほか) や生活援助 (調理、衣服の洗濯・補修、住居の清掃・整理整頓、生活必需品の買い物、関連機関との連絡ほか) を行いました。

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	23人	41人	2,447回	1,516:35時間
前年度	22人	35人	2,026回	1,903:45時間

② 障害福祉サービス事業等

障害者（身体障害者・知的障害者）及び障害児への訪問介護員（ヘルパー）の派遣を行いました。実施にあたっては、羽村市、地域の保健・医療・福祉サービス機関との連携を図りながら、総合的なサービスに努めました。また、同行援護や移動支援などのサービスを提供しました。

年度	ヘルパー登録数	障害福祉サービス事業			地域生活支援事業		
		利用者数	派遣回数	利用時間	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	17人	13人	1,825回	1,825：20時間	3人	82回	135：00時間
前年度	17人	14人	1,891回	2,258：00時間	3人	89回	129：00時間

(4) 生活福祉資金貸付事業等の運営（東社協受託事業）

低所得世帯、障害者や要援護高齢者のいる世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、ハローワークや東京都、羽村市等関係機関と連携し、東京都社会福祉協議会が行う生活福祉資金貸付事業、緊急小口資金、総合支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金などの周知・受付を行うとともに、民生委員の協力を得て世帯の経済的自立に向け指導援助を行いました。

区分	本年度			前年度		
	貸付人数	貸付件数	貸付額	貸付人数	貸付件数	貸付額
生活福祉資金	8人	12件	17,896,500円	11人	18件	31,350,000円
緊急小口資金	3人	3件	100,000円	11人	11件	265,000円
総合支援資金	0人	0件	0円	0人	0件	0円
貸付期間延長	0人	0件	0円	0人	0件	0円
臨時特例つなぎ資金	0人	0件	0円	0人	0件	0円
合計	11人	15件	17,996,500円	22人	29件	31,615,000円

(5) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の運営（東社協受託事業）

ひとり親家庭の親に対し、就職に有利な資格取得により世帯の自立の促進を図るため、養成機関への入学時と修了時に必要な資金を貸付ける、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

本年度			前年度		
相談件数	申請件数	貸付額	相談件数	申請件数	貸付額
2件	2件	700,000円	2件	1件	500,000円

(6) 緊急生活援護資金貸付事業の運営

社協独自の制度として、低所得世帯で緊急な出費を要する市民に、一時的な生活費を貸付け、民生委員の協力を得て経済的自立に向けた指導援助を行うとともに、貸付金が未償還の人に対しては、督促状の送付や訪問を行うなど、適正な償還に努めました。

① 貸付状況

本年度		前年度	
貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
0件	0円	0件	0円

② 償還状況

年度	償還額			未償還額		
	当年度 貸付分	過年度 貸付分	合計	当年度 貸付分	過年度 貸付分	合計
本年度	0円	29,000円	29,000円	0円	706,938円	706,938円
前年度	0円	14,000円	14,000円	0円	735,938円	735,938円

(7) 受験生チャレンジ支援貸付事業の運営（市受託事業）

高校や大学の受験に要する学習塾の費用や受験料を一定の所得以下の世帯に貸付ける受験生チャレンジ支援貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

年度	相談	申請	貸付額	免除申請
本年度	224件	56件	6,245,500円	73件
前年度	479件	74件	7,775,300円	61件

(8) 障害者就労継続支援B型事業いちょうの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための非雇用型の事業として、一般就労が困難な障害者に対し福祉的就労の機会を提供し、生産活動その他の活動の機会を通じ、社会生活及び能力の向上のために必要な訓練などを行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	35人	32人	244日	7,016人
前年度	35人	34人	244日	7,271人

① 生産活動

- ア 受託作業 ベアリング加工、照明器具部品加工作業等
- イ 自主作業 資源回収作業等
- ウ その他 小物づくり、喫茶事業など

② 生活訓練支援

生産活動や日常訓練を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

③ 給食支援

- ア 給食提供数 243回（延6,950食）
- イ 給食会議 12回

④ 保護者会等

- ア 保護者会 2回
- イ 個別面談 2回

(9) 障害者生活介護事業さくらの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための事業として、常時介護を要する障害者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、作業的訓練（生産活動の機会）、日常生活訓練、創作的活動、食事又は排泄などの介護、その他の支援を通じて、日々の健康を維持しながら生活機能の向上のために必要な支援を行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	19人	18人	244日	3,167人

前年度	19人	19人	244日	3,408人
-----	-----	-----	------	--------

① 生産活動

- ア 自主作業 フキン加工作業、資源回収作業
- イ その他 野菜販売

② 機能回復訓練

理学療法士により、個々の障害にあった機能回復訓練を行いました。

③ 生活訓練支援

生産活動や日常訓練の体験を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

④ 給食支援

- ア 給食提供数 243回（延3,086食）
- イ 給食会議 12回

⑤ 保護者会

- ア 保護者会 2回
- イ 個別面談 2回

(10) 地域活動支援センターI型事業あおばの運営（市受託事業）

障害者が地域において充実した社会生活を営むことができるよう、創作的活動、機能訓練、社会適応訓練、入浴などの各種サービスを提供しました。また障害者の自立と社会参加の促進、身体機能の維持向上を図るとともに、生活上の課題解決に向けて支援しました。

年度	1日あたりの定員	登録者数	開所日数	延利用者数
本年度	15人	21人	234日	1,829人
前年度	15人	21人	234日	1,691人

① 機能訓練

作業療法士及び理学療法士が、利用者の障害や疾病の内容、進行の状況などを総合的に判断し、利用者一人ひとりに適した訓練プログラムを作成し実施しました。

- ア 作業療法 24回
- イ 理学療法 24回

② 社会適応訓練

言語療法や外出訓練等を通して、コミュニケーション能力や社会適応能力の向上を図りました。

- ア 言語療法 12回
- イ 外出訓練等 49回

③ 創作的活動事業

利用者一人ひとりの障害の内容や能力に応じ、手芸、工作、絵画、書道及び陶芸等の活動援助及び作業等を行いました。

④ 給食サービス

給食提供数 231回（1,604食）

⑤ 入浴サービス

家庭での入浴が困難な方に、特殊浴槽を使用した入浴介助を行いました。

* 実施日数 243日（延利用者931人（前年度1,003人））

年度・区分	本年度		前年度	
	あおば	市入浴サービス	あおば	市入浴サービス
定員	15人	—	15人	—
登録者数	21人	6人	21人	7人
開所日数	232日	243日	232日	243日
延利用回数	634人	297人	664人	339人

(11) 障害児日中一時支援事業青い鳥の運営（市受託事業）

障害児の家庭生活・地域生活・社会生活の向上や適応を目的として、年齢に応じ、幼児部は機能訓練及び交流活動を、就学児童部は屋外活動、集団活動及び生産活動などの訓練を行いました。

年度・区分	本年度		前年度	
	幼児部	就学児童部	幼児部	就学児童部
1日あたりの定員	10人	20人	10人	20人
登録者数	6人	21人	9人	30人
開所日数	241日	238日	241日	238日
延利用者数	295人	1,161人	301人	1,332人

① 幼児部

心身の障害や発語の遅れがある小学校入学前の幼児を対象に、家庭や社会生活の質の向上を目指し、機能訓練や保護者からの相談に対応し、支援を行いました。

ア 機能訓練

専門職による理学療法・作業療法等を行いました。

- (ア) 理学療法 12回
- (イ) 作業療法 12回
- (ウ) 音楽療法 12回
- (エ) 言語療法 20回

② 就学児童部

ア 小・中学部

体力づくりや社会性の向上を図るため、散策や集団での活動を中心に支援を行いました。

イ 高等部

卒業後の就労を念頭に、実習として部品加工等の作業訓練を行いました。

ウ 専門職により支援員への助言やプログラムへの提案を行うことで、支援の質の向上に取り組みました。

- (ア) 言語療法 19回
- (イ) 作業療法 12回

(12) 特定相談支援事業の運営

障害福祉サービスを利用する障害者が適切な支援を受けられるよう、本人の意思を尊重したサービス等利用計画（ケアプラン）を作成するとともに、サー

ビス支給決定後のモニタリングを行いました。

項目	本年度	前年度
サービス利用支援（計画作成）	56件	48件
継続サービス利用支援（モニタリング）	90件	100件

(13) 手話通訳者派遣事業の運営（市受託事業）

聴覚及び言語障害者が、家庭や社会での生活を円滑に営むことができるよう、支援が必要な場合に手話通訳者を派遣し、地域福祉を推進しました。

年度	手話通訳者	利用者数	延派遣回数	延派遣時間
本年度	登録者 5人	16人(登録35人)	71回	147.0時間
前年度	登録者 5人	10人(登録35人)	57回	106.0時間

2 住民参加型サービスの充実

(1) 高齢者等あったかホームヘルプサービス事業の運営

高齢者や障害者（児）とその家族、ひとり親家庭の方々が安心して在宅生活を継続できるよう、高齢者等あったかホームヘルプサービスを、会員制度により運営しました。また、研修等、協力会員の支援や、他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	利用会員	協力会員	延利用人数	延利用回数	延利用時間
本年度	334人	137人	445人	1,947回	2,341.0時間
前年度	332人	137人	528人	2,257回	2,637.0時間

(2) ふれあい食事サービス事業の運営（市補助事業）

食事サービスボランティア「千種」などのボランティアの協力を得ながら、毎週木曜日に市内在住の70歳以上の虚弱なひとり暮らしの高齢者等に食事を配り、生活を支援するとともに、引きこもりがちな高齢者等の生活状況の見守りとふれあいを目的に配食サービスを行いました。また、ボランティアの支援や他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	登録者	延配食回数	延配食数
本年度	34人	48回	821食
前年度	42人	51回	1,246食

(3) 福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）の運営（市補助事業）

市内在住の公共交通機関の利用が困難な障害者等や要援護高齢者の日常生活における外出を支援し、自立と社会参加を促進するため、運転ボランティア（運行協力員）の協力により、福祉車輛3台を使用して福祉有償運送（ふれあいキャリー）サービスを提供しました。なお、運行に際しては、協力員との意見交換や安全運転講習等の研修会等により運行協力員の技能向上を図るとともに、事故の未然防止に努め安全な運行を図りました。

項目	本年度	前年度
利用登録者数	88人	79人
運行協力員登録者数	16人	15人
運行日数	270日	265日

延運行回数	1,503回	1,831回
延利用者数	1,503人	1,833人
講習会等の実施	交通安全講習会 2回 普通救命講習会 1回 運行協力員連絡会議 1回	交通安全講習会 2回 普通救命講習会 1回 運行協力員連絡会議 1回

(4) ファミリー・サポート・センター事業の運営（市受託事業）

育児の援助に協力できる方（協力会員）と育児の援助を希望する方（利用会員）とで構成する会員組織により、保育施設等の送迎や子どもの預かり等を行い、地域における子育てを支援しました。また、研修等、協力会員の支援や他の機関・制度との連携を進め、事業の充実に努めました。

① 利用状況

年度	登録利用会員	登録協力会員	利用件数
本年度	196人	71人	267件
前年度	192人	79人	273件

② 研修会の実施

<第1回>

ア 実施日 平成30年6月28日(木)

イ 会場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 小ホール

ウ 内容 講演会

(ア) 演題：「発達障害についての学びと連携」

(イ) 講師：藤原里美氏（臨床発達心理士、一般社団法人チャイルドフット・ラボ代表理事、明星大学非常勤講師）

エ 参加者：協力会員13人、非会員5人

<第2回>

ア 実施日 平成30年9月14日(金)

イ 会場 羽村市福祉センター

ウ 内容 研修会

(ア) 演題：「子育ての今と昔 ～今と昔の育児はどう違うの？～」

(イ) 講師：坂崎久美子氏（保育士）

エ 参加者 協力会員8人、利用会員1人、非会員3人

<第3回>

ア 実施日 平成30年11月8日(木)、11月9日(金)

イ 会場 羽村市福祉センター 大会議室

ウ 内容 講習会

(ア) 演題：「活動時の応急救護」（普通救命講習会）

(イ) 講師：公益財団法人東京防災救急協会職員
（福生消防署救急隊）

エ 参加者 協力会員6人

<第4回>

- ア 実施日 平成30年12月2日（日）
イ 会場 羽村市コミュニティーセンター 調理研修室
ウ 内容 研修会
 (ア) 演題：「野菜で美味しいクリスマスのおやつ」
 (イ) 講師：高水秀美氏(管理栄養士)
エ 参加者 協力会員6人、利用会員1人、両方会員1人、ボランティア等8人

<第5回>

- ア 実施日 平成30年12月18日（火）
イ 会場 羽村市役所 4階大会議室A
ウ 内容 講演会
 (ア) 演題：「子どもの心の発達と保育者の関わり」
 (イ) 講師：子育て相談課相談係発達相談員横内彌生氏(臨床心理士)
エ 参加者 協力会員3人

<第6回>

- ア 実施日 平成30年3月2日（土）
イ 会場 羽村市福祉センター 大会議室
ウ 内容 研修会
 (ア) 演題：「楽しい絵本の世界と手遊び」
 (イ) 講師：若林香苗氏（青梅おはなしの会）
エ 参加者 協力会員6人、利用会員2人、非会員3人

※第1回及び第5回は羽村市子ども家庭支援センター主催の「子育て相談担当者研修会」に参加

3 権利擁護事業の推進

(1) 福祉サービス総合支援事業等の運営（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスにおける苦情対応、判断能力が不十分な方の権利擁護相談などを行い、安心して福祉サービスが利用できるよう総合的に支援しました。また、弁護士による苦情などの専門相談などを行いました。

① 利用者サポート

内訳	本年度	前年度
福祉サービス利用に際しての苦情対応	1件	0件
判断能力の不十分な方の権利擁護相談	29件	30件
成年後見制度の利用相談	13件	21件
その他福祉サービス利用に関する専門的な相談	102件	84件

② 福祉サービス利用援助

内訳	本年度	前年度
日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業により実施する）契約件数	13件	9件
要支援・要介護高齢者及び身体障害者に対する福祉サービス利用援助事業の対象拡大件数	3件	1件

③ 弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談（苦情対応専門相談含む）

高齢者や障害者などで、判断能力の不十分な方の権利擁護相談や福祉サービス利用の苦情など専門的な相談に弁護士が応じました。

ア 相談日：毎月第4水曜日 午後1時30分～午後4時30分（予約制）

イ 内容：成年後見制度、財産管理、権利侵害、福祉サービスを利用した際の苦情など

区分	項目	本年度		前年度	
		内訳	相談実数	内訳	相談実数
高齢者	成年後見	2件	2件	2件	2件
	権利擁護	0件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	0件		0件	
障害者	成年後見	1件	1件	3件	3件
	権利擁護	0件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	0件		0件	

(2) 地域福祉権利擁護事業の運営（東社協受託事業）

東京都社会福祉協議会から地域福祉権利擁護事業を受託し、認知症や障害などにより、判断能力が不十分な市民に対して、羽村市地域包括支援センター等の関係機関と連携し、成年後見制度と調整を図りながら福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行いました。

① 契約内容別件数

年度	福祉サービス利用援助	日常的な金銭管理	書類等の預かり
本年度	13件	13件	3件
前年度	9件	8件	3件

② 問合せ・相談援助件数

年度	認知症高齢者	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他
本年度	591件	695件	129件	209件
前年度	242件	549件	183件	148件

(3) 成年後見活用あんしん生活創造事業の運営（市受託事業）

羽村市から受託した本事業について、市と連携を図りながら、後見人のサポート、地域ネットワークの活用、運営委員会等の設置などの事業について、10月に運営を開始しました。

① 相談援助件数

相談内容	本年度	前年度(10月～3月)
法定後見制度に関する相談	117件	28件
任意後見制度に関する相談	4件	0件
申立て手続き支援	57件	10件
後見人候補者の紹介	58件	2件
ケース会議の開催	1件	0件
家庭裁判所への同行	2件	1件
成年後見人等の支援	21件	0件

② 講演会の実施

- ア 実施日 平成30年9月30日(日)
 イ 会場 羽村市福祉センター 大会議室
 ウ 内容 演題:「事例から学ぶ～成年後見制度～」
 講師:岡田由季子氏(社会福祉士)
 エ 参加者 42人

③ 親族後見人等懇談会の実施

- ア 実施日 平成31年1月27日(日)
 イ 会場 羽村市福祉センター 中会議室
 ウ 内容 (ア)講座「後見活動で迷うこと」
 講師 高橋良太氏(司法書士)
 川村孝俊氏(社会福祉士)
 (イ)懇談会
 参加者 1名

④ 運営委員会の開催

会議	実施日	内容
第1回	平成30年 6月14日	①委員の交代 ②平成29年度事業報告 ③平成30年度相談対応実績(平成30年4～5月) ④情報交換
第2回	平成30年 10月25日	①平成30年度取組み状況報告 ②事例検討 ③情報交換
第3回	平成31年 2月5日	①平成30年度取組み状況報告 ②平成31年度事業計画(案) ③事例検討 ④情報交換

基本目標5 地域の人々とともに歩む社協づくり

1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進

(1) ふれあい福祉まつりの開催

市民が支え合う地域社会の実現を目指して、福祉関係団体の活動紹介や市民・福祉関係団体との交流など様々な企画を通じ、福祉への理解と関心を深めていただける福祉まつりの開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 第33回ふれあい福祉まつり
- ② 開催日 平成30年10月21日（日）
- ③ 来場者 約2,200人（前年度：約2,000人）
- ④ 内容 ボランティア団体等の発表、ボランティア体験コーナー、模擬店、ふれあいラリーなど
- ⑤ 寄付金額 684,540円（前年度：716,410円）

(2) 行政・福祉等関係機関との連携

社会福祉協議会活動を充実させるため、市などの行政機関と綿密な関係を構築し、市が開催する官公署等連絡協議会などで情報交換を行いました。また、全国的なネットワークを形成する社会福祉協議会の特性を生かし、西多摩地域の各市町村社会福祉協議会をはじめ、他の地域の社会福祉協議会との交流や、全国社会福祉協議会又は東京都社会福祉協議会、福祉のネットワーク組織などが開催する会議や行事などへ積極的に参加しました。

(3) 教育関係機関との連携

市の特別支援教育連絡協議会へ出席し、市内の公立学校や関係施設等、教育関係機関との連携を強化し、情報交換を推進しました。また、羽村特別支援学校や市内の特別支援学級と施設運営に関する連携を図り、日ごろからの交流に努めました。さらに、各学校が行う総合学習の時間を利用した福祉教育などへの協力、ふれあい福祉まつりでの活動成果発表などにも積極的に取り組みました。

(4) 企業や民間団体との連携

市内で事業を展開している企業や商工会、ライオンズクラブ、ロータリークラブなどと連携し、情報交換を進め、社会貢献活動の実態などを把握して地域福祉活動と協働を実現することによって、地域の課題解決などの反映に努めました。

(5) 町内会・自治会との連携

社会福祉協議会会員の加入や共同募金活動など、多くの事業や活動に協力をいただいている町内会・自治会と積極的な交流・連携を深め、要請に応じて出前福祉講座や体験学習の場を設け、町内会・自治会活動の活性化の支援に努めました。

(6) 保健・医療関係機関との連携

西多摩地域保健医療協議会などの会議に出席し、情報交換に努めるとともに、保健所、保健センター、医療機関などとの連携を強化し、施設運営や専門的相談などの充実に努めました。

* (2)～(6)の主な連携について

- ① 羽村市及び各分野の関係団体関係者への理事、評議員、各種委員等の委嘱
- ② 羽村市及び各分野の関係団体・機関への委員等の就任
- ③ 羽村市及び各分野の関係団体・機関の協議会、連絡会等への参加
- ④ 羽村市、羽村市町内会連合会、羽村市民生児童委員協議会、東京都社会福祉協議会及び東京都共同募金会等との連携による地域福祉活動の実施
- ⑤ 羽村市及び東京都社会福祉協議会の福祉事業の受託
- ⑥ 東京都社会福祉協議会との災害時相互支援に関する協定の締結

- ⑦ 羽村市地域自立支援協議会専門部会の運営
- ⑧ 羽村市医師会を通じた嘱託医・産業医の委嘱
- ⑨ 実習生等の受け入れ
 - ア 中学生・小学生による社会科見学・職場体験等 5校（12人）
 - イ 特別支援学校等児童・生徒職場実習等 1校（6人）
 - ウ 特別支援学校見学 1校（14人）

(7) 地域における社会福祉法人の連携

市内の社会福祉法人で構成する「羽村市社会福祉法人連絡会」へ必要に応じて情報提供を行いました。

(8) 地域自立支援協議会専門部会の運営

地域活動支援センターを運営している立場から、市が設置する地域自立支援協議会の一員として障害者福祉の支援ネットワークの連携に努め、地域自立支援協議会の専門部会では、事務局として運営に携わり、地域課題の抽出や問題解決に向け関係機関等との連携等について協議しました。

- ① 羽村市地域自立支援協議会
 - 第1回 平成30年7月23日（月）
 - 第2回 平成31年2月20日（水）
- ② 事務局会議の参加（随時）
- ③ 羽村市地域自立支援協議会相談支援部会の開催（年3回）
 - 第1回 平成30年7月4日（水）開催
 - 第2回 平成30年10月17日（水）開催
 - 第3回 平成31年1月16日（水）開催

(9) 羽村市社協福祉大会の開催

長年、地域福祉やボランティア活動等に尽力されてきた個人や団体に対して、羽村市社協福祉大会でその功労を表彰し、感謝の意を表するとともに、併せて福祉のまちづくりに関する講演会を小地域ネットワーク活動団体連絡協議会と合同で開催して地域福祉の推進を図りました。

- ① 開催日 平成30年11月17日（土）
- ② 会場 生涯学習センターゆとろぎ 小ホール
- ③ 表彰状対象者 団体：9団体・個人：11人
- ④ 感謝状対象者 個人：2人
- ⑤ 講演会 演題：「地域とつながる ～地域における高齢者とコミュニティ～」
講師：桑原 静氏（シゴトラボ合同会社代表）

(10) 敬老の日褒賞事業の取り組み（市共催事業）

市との共催事業「敬老のつどい」に合わせて金婚式を迎えた夫妻（申請に基づく）及び米寿を迎えた方を褒賞し、古来日本が文化として持っている敬老の精神を地域で啓発し、世代を越えた交流と潤いのあるまちづくりに貢献しました。

*敬老のつどい開催：平成30年9月17日（月）

年度	金婚式褒賞	米寿褒賞
本年度	58組	228人

前年度	59組	191人
-----	-----	------

2 組織体制と財政基盤の強化

(1) 理事会・評議員会の運営

地域福祉ニーズの変化、多様化などに対応するため、理事会と評議員会の適切な運営と開かれた組織づくりに努めました。

(2) 苦情解決に関する体制の運営

苦情受付担当者や苦情解決責任者、第三者委員の設置により、社会福祉協議会が行う福祉サービスへの利用者からの苦情を円滑、円満に解決するための体制を運営していくとともに、事業への信頼と適正性の確保に努めました。

(3) 個人情報及び特定個人情報の適正な取扱いの確保

個人情報保護の徹底を図るため、「個人情報保護規程」や「プライバシーポリシー」を適正に運用しました。また、「特定個人情報の取扱いに関する基本方針」や「特定個人情報取扱規程」に基づき、適正な取扱いの確保に努めました。

(4) 職員の適正配置と人材育成

効率的な事務事業の執行を図るため、職員の適性や組織運営に応じた人事異動を一定期間ごとに行い、また、内部・外部研修の充実により資質向上、事務処理能力の向上を図りました。

(5) 羽村市福祉センターの運営（市受託事業）

市から管理を受託している羽村市福祉センターを適切に管理・運営しました。併せて、福祉活動の拠点施設として福祉団体やボランティア団体等へ会議室や備品等の貸出しを行うなど、様々な地域福祉事業を展開しました。

年度	開館日数	会議室等貸出件数	備品貸出件数
本年度	359日	1,052件	194件
前年度	359日	1,033件	153件

(6) 会員の確保に向けた取り組み

以下の取り組みにより、会員の継続的・安定的な確保に努めました。

① 強化月間の実施

ア 個人会員（6～11月）町内会・自治会の協力により戸別訪問を実施

イ 団体会員（10～11月）理事・監事及び職員による訪問を実施

② 会員加入促進のためのPR活動の実施

社協だより、ホームページでの周知や各種事業（ふれあい福祉まつり、羽村市産業祭等）への参加、各町内会掲示板等に会員募集ポスターを掲示してPRに努めました。

<会員加入及び会費集計状況>

区分	本年度	前年度	増減
個人会員	6,192件	6,407件	△215件
会費	3,359,900円	3,494,900円	△135,900円
団体会員	303件	297件	+6件

会 費	1,209,000円	1,184,000円	+25,000円
会 員 合 計	6,495件	6,704件	△209件
会 費 合 計	4,568,900円	4,678,900円	△110,000円

(7) 寄付の促進に向けた取り組み

社会福祉協議会の事業を財政面から支えていただくため、市民や団体などからの助け合いの精神による募金や寄付金、寄付物品（使用済切手、使用済テレホンカード、書き損じはがき等）の確保に努めました。

また、市民や事業所、各種団体から寄せられた寄付金や寄付物品の状況を社協だよりなどを通じて市民へ報告するとともに、併せて、地域福祉の推進に有効に活用しました。

① 寄付金等の状況

項目等	本年度		前年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付 ※各実行委員会からの寄付金を含む	120件	5,607,247円	144件	5,572,621円
指定寄付(ボランティア事業基金)	3件	18,496円	6件	31,990円
ふれあい募金	100件	298,507円	103件	313,008円
合 計	223件	5,924,250円	253件	5,917,619円

※参考：各実行委員会からの寄付金の状況

年度	チャリティーゴルフ	ふれあい福祉まつり	ふれあい福祉バザー
本年度	760,345円	684,540円	686,496円
前年度	805,965円	716,410円	—

② 寄付物品の状況

項目等	本年度	前年度
	件数	件数
使用済切手	230件	218件
使用済テレホンカード	13件	18件
書き損じはがき	22件	24件
その他	48件	62件
合計	313件	322件

③ 使用済み切手・使用済みテレホンカード売り上げ状況

本年度		前年度	
件数	金額	件数	金額
3件	18,496円	6件	31,990円

(8) ふれあい募金の取り組み

社会福祉協議会が行う地域福祉事業推進の財源とするため、市内の事業所、商店などに「ふれあい募金箱」を設置していただき、多くの方に買い物等により生じた小銭による寄付をお願いしました。また、社協だより等により、ふれあい募金の趣旨や募金箱を設置している協力事業所・商店などを市民に周知するとともに、ふれあい募金箱の新規設置に努めました。さらに、11月に開催さ

れた羽村市産業祭でふれあい募金をお願いするとともに、2月をふれあい募金の強化月間とし、新規の事業所に設置依頼や募金の回収と事業所等へお礼を行い、引き続きの設置をお願いして募金の確保に努めました。

年度	設置箇所	募金額
本年度	127箇所	298,507円
前年度	111箇所	313,008円

(9) 羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催

地域福祉に関する市民意識の高揚を図り、社会福祉協議会への寄付を目的とするチャリティーゴルフ大会の開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 第21回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会
- ② 開催日 平成30年5月9日（水）
- ③ 会場 立川国際カントリー倶楽部
- ④ 参加者数・寄付金額内訳

年度	参加者数（組数）	寄付金額
本年度	193人（54組）	760,345円
前年度	197人（53組）	805,965円

(10) はむらふれあい福祉バザーの開催

社会福祉協議会への売上金寄付を目的として隔年で実施するふれあい福祉バザーの開催を実行委員会事務局として推進しました。

- ① 事業名 平成30年度はむらふれあい福祉バザー
- ② 開催日 平成31年2月24日（日）
- ③ 会場 羽村市福祉センター
- ④ 来場者 約500人（平成28年度：約500人）
- ⑤ 物品数 約4,100点（平成28年度：約4,100点）
- ⑥ 寄付金額 686,496円（平成28年度：687,916円）

(11) 収益金の確保に向けた取り組み

年4回発行している社協だよりに事業所などの広告を有料で掲載し、また、羽村市福祉センター内に設置されている自動販売機設置による手数料の徴収による独自財源の確保に努めました。

年度	広告料収入	手数料収入
本年度	266,000円（6件）	114,444円
前年度	193,200円（5件）	121,931円

(12) 各種募金事業の実施

東京都共同募金会羽村地区協力会の事務局として、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動募金を展開しました。なお、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において、赤い羽根共同募金などを地域のニーズに沿った配分を推進しました。

- ① 赤い羽根共同募金

10月に町内会・自治会、各事業所・各団体等の協力を得て実施しました。なお、前年度の募金は東京都共同募金会から一定割合が配分され、社会福祉

協議会が実施する地域福祉事業費の一部として活用しました。このほか、各福祉施設等からの申請分については、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会での審査を得て、東京都共同募金会から配分を受けました。

ア 募金の期間 平成30年10月1日～31日

イ 募金収入 2,385,434円 ※前年度2,544,780円

(内訳) 町内会・自治会扱いの募金額 2,158,417円

一般募金(街頭募金・職域募金等) 227,017円

ウ 平成30年度の募金配分状況(参考:平成29年度実施分)

項目	金額	備考
障害者施設への地域配分(4件)	910,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分(3件)	656,000円	児童・生徒非行防止活動の助成、敬老の日褒賞事業、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用(募金額の約25%)

② 歳末たすけあい運動募金

12月に町内会・自治会、民生児童委員協議会等の協力を得て実施しました。募金は、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において審査し、民生委員を通じて要援護世帯へ見舞金として贈り、経済的な自立支援を図りました。なお、見舞金及び募金事務費を除いた募金(2,504,230円)は、東京都共同募金会へ納入後、平成31年度に配分され、小地域ネットワーク活動推進事業などに充当し、小地域福祉活動等の充実を支援します。

ア 募金の期間 平成30年12月1日～28日

イ 募金収入 2,868,051円 ※前年度3,068,518円

(内訳) 町内会・自治会扱いの募金額 2,655,846円

一般募金(団体・個人) 212,205円

ウ 要援護世帯見舞金額 255,000円(20世帯・31人)

エ 平成30年度の募金配分状況(参考:平成29年度実施分)

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (平成29年度使用分)	25世帯・37人	310,000円
羽村市社会福祉協議会	地域福祉活動費 (平成30年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	1,950,000円
		講座・講習会、福祉まつり等(一部)	190,000円
		敬老褒賞事業費(一部)	236,893円
		社協登録福祉団体への助成	265,891円

	募金事務費 (平成29年度使用分)	ポスター、募金 袋代等	115,734円
--	----------------------	----------------	----------

③ 東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の運営

東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会を運営し、赤い羽根共同募金の一部（地域配分）などについて、羽村地区の福祉ニーズを反映し、東京都共同募金会に対して意見具申を行い、羽村地区の住民の福祉ニーズに応じた地域における配分を調整しました。（開催日：平成30年12月3日）。

＜赤い羽根共同募金に係る配分＞

- ア 全都配分（A配分）申請意見書交付：1件 ※前年度3件
- イ 地域配分（B配分）推せん：8件 ※前年度7件
- ウ 平成30年度配分推せん一覧

項目	金額	備考
市内社会福祉施設への地域配分（5件）	1,000,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分（3件）	630,000円	児童・生徒非行防止活動の助成、敬老の日褒賞事業、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用（募金額の約25%）

＜歳末たすけあい運動募金に係る配分＞

- ア 要援護世帯へ見舞金配分推せん：1件（20世帯・31人）
前年度：1件（25世帯・37人）
- イ 羽村市社会福祉協議会が実施する事業への配分推せん
※前年度：41件（5事業分）
- ウ 平成30年度配分推せん一覧

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (平成30年度使用分)	20世帯・31人	255,000円
羽村市社会福祉協議会	地域福祉活動費 (平成31年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	1,805,000円
		講座・講習会、福祉まつり等（一部）	190,000円
		敬老褒賞事業費（一部）	229,230円
	募金事務費 (平成30年度使用分)	社協登録福祉団体への助成	280,000円
		ポスター、募金袋代等	108,821円

V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・評議員選任・解任 委員会委員・職員等

1 理事(15人)

○任期：平成29年6月8日～平成31年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
会長	加瀬 哲夫	知識経験者
副会長	志田 保夫	知識経験者
副会長	和田 豊	町内会連合会会長
常務理事	川津 紘順	地域の福祉関係者
理事	真鍋 勉	医師会代表
理事	石田 正弘	商工会代表 (平成30年6月22日退任)
理事	並木 功真	商工会代表 (平成30年6月22日就任)
理事	山下 忠義	民生児童委員協議会会長
理事	古川 光昭	ボランティア関係者
理事	橋本 富明	保育園園長
理事	田村 義明	体育協会会長
理事	杉浦 康枝	ボランティア関係者
理事	内田 正敏	町内会連合会副会長 (平成30年6月22日退任)
理事	市川 二三男	町内会連合会副会長 (平成30年6月22日就任)
理事	島田 芳雄	知識経験者
理事	石川 千寿	ボランティア関係者
理事	粕谷 昇司	市福祉健康部長

2 監事(2人)

○任期：平成29年6月8日～平成31年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
監事	中野 祐司	知識経験者
監事	石田 茂	知識経験者、社会福祉法人監事

3 顧問(3人)

○任期：平成29年6月9日～平成31年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	備考
顧問	島田清四郎	第4代会長
顧問	宮川英男	第5代会長
顧問	関谷博	第7代会長

4 評議員(30人)

○任期：平成29年4月1日～平成33年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

役職名	氏名	選出分野
評議員	横田藤夫	川崎東町内会
評議員	中村敦正	川崎西町内会
評議員	清水好美	神明台上町内会
評議員	澤村誠司	神明台住宅自治会
評議員	指田健次	本町第一町内会
評議員	瀬川真三郎	東第二町内会
評議員	熊井文孝	緑ヶ丘第二町内会
評議員	平辰男	緑ヶ丘三丁目町内会
評議員	佐久間英明	富士見平第一町内会
評議員	林俊明	UR羽村団地自治会 (平成30年9月4日退任)
評議員	奥田文人	五ノ神中町内会 (平成30年9月4日就任)
評議員	中野修	奈賀一町内会
評議員	市川二三男	田ノ上第一町内会 (平成30年6月11日退任)
評議員	松田達夫	田ノ上第三町内会 (平成30年6月11日就任)
評議員	井上肇彦	間坂第一町内会
評議員	馬場國雄	間坂第二町内会
評議員	井上保	小作台西町内会
評議員	田畑正彦	栄町第二町内会
評議員	河野要人	老人クラブ連合会
評議員	沓川絢子	ボランティア連絡協議会
評議員	山口脩	ボランティア連絡協議会
評議員	小林あや子	民生児童委員協議会副会長
評議員	橋本芳明	民生児童委員協議会副会長

評 議 員	佐 久 間 由 幸	民生児童委員協議会児童福祉部会長
評 議 員	武 藤 征 夫	民生児童委員協議会副会長
評 議 員	菅 谷 幸 恵	民生児童委員協議会副会長
評 議 員	安 達 健 吾	シルバー人材センター
評 議 員	指 田 勇	西多摩保護司会羽村分区
評 議 員	坂 口 昇 平	東京都立羽村特別支援学校 (平成30年6月11日退任)
評 議 員	田 口 克 己	東京都立羽村特別支援学校 (平成30年6月11日就任)
評 議 員	森 川 正 展	羽村市商工会
評 議 員	井 上 克 巳	学識経験者
評 議 員	川 村 孝 俊	学識経験者

5 評議員選任・解任委員会委員(5人)

○任期：平成29年2月1日～平成33年4月以降最初に開催される定時評議員会
終結の時

役 職 名	氏 名	備 考
議 長	関 谷 博	外部委員
委 員	伊 藤 保 久	外部委員
委 員	菱 田 和 子	外部委員
委 員	中 野 祐 司	監事
委 員	雨 倉 久 行	事務局

6 職員等(86人)

(平成31年3月31日現在)

(1) 事務局長	1人	
(2) 総務課職員	45人	(短時間雇用職員を含む)
課 長	1人	(市派遣職員)
係 長	1人	(市派遣職員)
主 査	1人	
主 任	2人	
主 事	3人	
一般事務	2人	(臨時職員)
貸付事業相談員	2人	(臨時職員)
介護支援専門員	2人	(臨時職員)
サービス提供責任者	1人	(臨時職員)
ふれあい相談員	2人	(臨時職員)

	生活支援員	6人	(臨時職員)
	非常勤ホームヘルパー	23人	(臨時職員)
(3)	障害者支援課職員	42人	(短時間雇用職員を含む)
	課長(施設長)	1人	
	係長	1人	
	主任	1人	
	主事	4人	
	嘱託職員	1人	
	支援員	28人	(臨時職員)
	看護師	2人	(臨時職員)
	栄養士	1人	(臨時職員)
	一般事務	1人	(臨時職員)
	相談支援専門員	1人	(臨時職員)
	ピアカウンセラー	1人	(臨時職員)

財産目録
平成31年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 2

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
資産の部						
1 流動資産						
現金預金		-		-	-	73,276,842
現金		-		-	-	50,000
小口現金		-		-	-	50,000
預金		-		-	-	73,226,842
生福貸付(No.1908003)		-		-	-	0
生活援護(No.0157784)		-		-	-	970,434
歳末(No.3088232)		-		-	-	5,000
福祉活動(No.0109326)		-		-	-	36,814,246
介護保険(No.0109304)		-		-	-	2,649,682
障害福祉(No.0109371)		-		-	-	12,457,219
生活支援(No.0109359)		-		-	-	20,265,593
手話通訳(No.0109296)		-		-	-	64,668
事業未収金		-		-	-	4,367,701
未収金		-		-	-	247,500
原材料		-		-	-	804,995
仮払金		-		-	-	0
流動資産合計						78,697,038
2 固定資産						
(1) 基本財産						
普通預金		-		0	0	1,000,000
基本財産合計						1,000,000
(2) その他の固定資産						
車輛運搬具		-		0	0	375,008
器具及び備品		-		0	0	1,785,002
ソフトウェア		-		0	0	354,882
長期貸付金		-		0	0	706,938
貸付事業貸付金		-		0	0	706,938
退職給付引当資産		-		0	0	79,503,219
退職共済預け金資産		-		0	0	11,973,962
退職給付引当資産		-		0	0	67,529,257
西多摩農業協同組合 本店 定期No.313		-		0	0	10,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.30		-		0	0	27,529,257
西多摩農業協同組合 本店 定期No.28		-		0	0	30,000,000
運用財産基金積立資産		-		0	0	30,020,530
青梅信用金庫 羽村支店 定期No.0463326		-		0	0	10,000,000
多摩信用金庫 羽村支店 定期No.0289787		-		0	0	10,000,000
西武信用金庫 小作支店 定期No.0020013		-		0	0	5,000,000

財産目録
平成31年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

2 / 2
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997		-		0	0	5,020,530
ボランティア事業基金 積立資産		-		0	0	38,308,354
SMBC日興証券(株) 地方 債		-		0	0	0
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997		-		0	0	8,308,354
大和証券(株) 円定期預 金		-		0	0	30,000,000
ふれあいのまちづくり 推進基金積立資産		-		0	0	13,135,395
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997		-		0	0	3,135,395
中央労働金庫 西多 摩支店 定期 451		-		0	0	10,000,000
障害者等事業活動基金 積立資産		-		0	0	7,211,542
西武信用金庫 羽村支 店 定期No.0020012		-		0	0	5,000,000
西多摩農業協同組合 本店 普通No.3095997		-		0	0	2,211,542
その他の固定資産		-		0	0	8,250
リサイクル料預け金		-		0	0	8,250
その他の固定資産合計						171,409,120
固定資産合計						172,409,120
資産合計						251,106,158
負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		-		-	-	11,112,746
その他の未払金		-		-	-	16,721,369
未払費用		-		-	-	6,668,792
預り金		-		-	-	5,000
職員預り金		-		-	-	1,986,960
流動負債合計						36,494,867
2 固定負債						
退職給付引当金		-		-	-	79,503,219
退職給付引当金(退 職共済)		-		-	-	11,973,962
退職給付引当金(法 人独自)		-		-	-	67,529,257
固定負債合計						79,503,219
負債合計						115,998,086
差引純資産						135,108,072

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

法人単位資金収支計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考	
事業活動による収入	会費収入	4,554,000	4,568,900	14,900		
	寄附金収入	5,577,000	5,924,250	347,250		
	経常経費補助金収入	54,160,000	51,971,584	2,188,416		
	受託金収入	204,448,000	195,720,652	8,727,348		
	貸付事業収入	100,000	29,000	71,000		
	事業収入	4,050,000	3,653,021	396,979		
	介護保険事業収入	11,512,000	11,706,399	194,399		
	就労支援事業収入	7,212,000	7,477,962	265,962		
	障害福祉サービス等事業収入	8,713,000	8,742,556	29,556		
	受取利息配当金収入	47,000	46,111	889		
その他の収入	127,000	177,227	50,227			
事業活動収入計(1)		300,500,000	290,017,662	10,482,338		
事業活動による支出	人件費支出	188,354,000	179,410,277	8,943,723		
	事業費支出	40,715,000	36,436,786	4,278,214		
	事務費支出	52,652,000	50,159,838	2,492,162		
	就労支援事業支出	7,756,000	7,371,624	384,376		
	貸付事業支出	50,000	0	50,000		
	助成金支出	5,459,000	5,432,331	26,669		
事業活動支出計(2)		294,986,000	278,810,856	16,175,144		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		5,514,000	11,206,806	5,692,806		
施設整備等による収入						
	施設整備等収入計(4)		0	0	0	
	施設整備等による支出	固定資産取得支出	997,000	921,240	75,760	
		施設整備等支出計(5)		997,000	921,240	75,760
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		997,000	921,240	75,760		
その他の活動による収入	積立資産取崩収入	655,000	654,600	400		
	その他の活動収入計(7)		655,000	654,600	400	
	その他の活動による支出	積立資産支出	4,806,000	4,697,852	108,148	
その他の活動支出計(8)		4,806,000	4,697,852	108,148		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		4,151,000	4,043,252	107,748		
予備費支出(10)		200,000	-	200,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		166,000	6,242,314	6,076,314		
前期末支払資金残高(12)		34,974,537	35,154,862	180,325		
当期末支払資金残高(11)+(12)		35,140,537	41,397,176	6,256,639		

法人単位事業活動計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
	会費収益	4,568,900	4,678,900	110,000	
	寄附金収益	5,924,250	5,917,619	6,631	
	経常経費補助金収益	51,971,584	51,417,368	554,216	
	受託金収益	195,720,652	193,701,427	2,019,225	
	事業収益	3,653,021	4,005,381	352,360	
	介護保険事業収益	11,706,399	9,386,763	2,319,636	
	就労支援事業収益	7,477,962	7,996,767	518,805	
	障害福祉サービス等事業収益	8,742,556	9,726,006	983,450	
	その他の収益	0	455,680	455,680	
	サービス活動収益計(1)	289,765,324	287,285,911	2,479,413	
費用	人件費	183,387,145	184,552,422	1,165,277	
	事業費	36,436,786	33,940,267	2,496,519	
	事務費	50,159,838	49,826,288	333,550	
	就労支援事業費用	7,007,873	7,398,456	390,583	
	助成金費用	5,432,331	5,460,149	27,818	
	減価償却費	1,792,734	2,293,400	500,666	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	678,916	916,239	237,323	
		サービス活動費用計(2)	283,537,791	282,554,743	983,048
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	6,227,533	4,731,168	1,496,365	
サービス活動外増減の部	収益				
	受取利息配当金収益	46,111	59,438	13,327	
	その他のサービス活動外収益	177,227	77,646	99,581	
	サービス活動外収益計(4)	223,338	137,084	86,254	
費用					
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	223,338	137,084	86,254	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	6,450,871	4,868,252	1,582,619	
特別増減の部	収益				
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用	その他の特別損失	0	89,680	89,680
			特別費用計(9)	0	89,680
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	89,680	89,680	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	6,450,871	4,778,572	1,672,299	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	37,043,826	32,447,247	4,596,579	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	43,494,697	37,225,819	6,268,878	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	

法人単位事業活動計算書

(自)平成30年04月01日 (至)平成31年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
その他の積立金積立額(17)	66,384	181,993	115,609
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	43,428,313	37,043,826	6,384,487

法人単位貸借対照表

平成31年03月31日現在

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	78,697,038	65,533,688	13,163,350	流動負債	36,494,867	29,937,582	6,557,285
現金預金	73,276,842	59,792,672	13,484,170	事業未払金	11,112,746	7,630,883	3,481,863
事業未収金	4,367,701	4,246,578	121,123	その他の未払金	16,721,369	9,280,100	7,441,269
未収金	247,500	1,053,194	805,694	未払費用	6,668,792	8,179,912	1,511,120
原材料	804,995	441,244	363,751	預り金	5,000	2,800,000	2,795,000
仮払金	0	0	0	職員預り金	1,986,960	2,046,687	59,727
固定資産	172,409,120	169,056,082	3,353,038	固定負債	79,503,219	75,316,071	4,187,148
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	79,503,219	75,316,071	4,187,148
普通預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	115,998,086	105,253,653	10,744,433
その他の固定資産	171,409,120	168,056,082	3,353,038	純資産の部			
車輛運搬具	375,008	1,145,228	770,220	基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	1,785,002	1,701,121	83,881	基金	1,628,938	1,628,938	0
ソフトウェア	354,882	540,037	185,155	貸付基金	1,628,938	1,628,938	0
長期貸付金	706,938	735,938	29,000	国庫補助金等特別積立金	375,000	1,053,916	678,916
退職給付引当資産	79,503,219	75,316,071	4,187,148	その他の積立金	88,675,821	88,609,437	66,384
運用財産基金積立資産	30,020,530	30,020,530	0	運用財産基金積立金	30,020,530	30,020,530	0
ボランティア事業基金積立資産	38,308,354	38,278,534	29,820	ボランティア事業基金積立金	38,308,354	38,278,534	29,820
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産	13,135,395	13,135,395	0	ふれあいのまちづくり推進基金積立金	13,135,395	13,135,395	0
障害者等事業活動基金積立資産	7,211,542	7,174,978	36,564	障害者等事業活動基金積立金	7,211,542	7,174,978	36,564
その他の固定資産	8,250	8,250	0	次期繰越活動増減差額	43,428,313	37,043,826	6,384,487
				(うち当期活動増減差額)	6,450,871	4,778,572	1,672,299
				純資産の部合計	135,108,072	129,336,117	5,771,955
資産の部合計	251,106,158	234,589,770	16,516,388	負債及び純資産の部合計	251,106,158	234,589,770	16,516,388